

第 13 回本試験ライティング問題 模範解答例

2016 年 10 月 26 日に行われました、第 13 回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、ご参考下さい。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】ペットについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】ペットを飼うと、周囲に配慮しなければならないことが出てくることでしょう。

キーワード 1 : マナー

キーワード 2 : 健康

【模範解答 1】 265 文字

犬や猫だけでなく、魚類や爬虫類などさまざまなペットを飼われている方は多くいることでしょう。ペットとの楽しい時間を過ごすためには、ペットの健康面やしつけだけでなく、飼う側のマナーにも注意を払うことが大切です。

近年では、大きくなりすぎた、数が増えすぎたなどの理由から、飼いきれなくなってしまった魚や爬虫類などのペットを池や川に逃がしてしまう飼い主もいるそうです。そのような無責任な行動により、近隣の方に迷惑を掛けてしまうだけでなく、池や川の生態系を乱してしまう危険性もあります。

飼い主はモラルを持ってペットを飼うように心掛けましょう。

【模範解答 2】 284 文字

ご家庭でペットを飼う上で、飼い主のマナーだけでなくペットの健康問題にも注意しなければなりません。

基本的に人間とペットの健康を同様に考えるはいけません。例えば、普段ペットに与える食事を人間と同じものにする、肥満や歯周病などペットの健康を害す原因となってしまうことがあります。また、室温調整に関して

も同じことがいえます。ペットを室内で飼育する場合、人間とペットでは心地よいと感じる室温が異なります。そのため、ペットにとって最適な室温を維持することが大切です。

このようにペットの健康を守るには、まず人間がペットの過ごしやすい環境をつくってあげることが必須といえるでしょう。

【模範解答 3】 300 文字

ペットを飼う上で、飼い主が意識しなければならないことは多くあります。

例えばペットを散歩させる際、排泄物やゴミを残さないようにすることなどの飼い主のマナーが挙げられます。またペットが人に危害を加えないようにする、鳴き声などの騒音を出さないようにする、といった躰の面でも注意しなければいけません。

更にペットの健康管理についても飼い主の大切な仕事といえます。例えば、ペットの健康や安全を考え屋内で飼う方も多くいることでしょう。その際には動物の種類によって適切な温度などがありますのでそれぞれに合った環境を整える必要があります。

これらを意識することで、これまで以上にペットと楽しく過ごすことができるでしょう。

【問.2】 お月見について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 日本では古来から、夜空に浮かぶ月を見て楽しむお月見という風習があります。

キーワード1：お供え物

キーワード2：満月

【模範解答 1】 274 文字

日本古来の風習の一つとして、夜空に浮かぶ月を見て楽しむ「お月見」を挙げるすることができます。お月見は、満月を見上げるだけでなく、団子や里芋などのお供え物とともにすすきをかざることが一般的とされています。お月見は「十五夜（中秋の名月）」「十三夜」「十日夜」などに分かれていて、それぞれに日にちや由来があります。その中でも旧暦 8 月 15 日に行われる十五夜は秋の収穫を感謝する行事とされています。またお月見の風習は、中国や香港、台湾やベトナムなどアジア各国でも行われているようです。今年の 11 月 9 日は十日夜です。この機会に是非お月見をしてみたいかでしょうか。

【模範解答 2】 290 文字

中秋の名月が美しい十五夜が近づいてきました。満月が美しい十五夜にお団子を食べる、というイメージを思い浮かべた方もいらっしゃるでしょう。

お月見でお団子を食べるという行為の由来は、十五夜に感謝の気持ちでお供え物を捧げるという風習からきたものだと言われています。農作物を収穫する時期である秋に、芋やすすきなどのお供え物を用意し、感謝の気持ちで満月に祈るという風習は平安時代から続く伝統行事です。

「この世をば 我が世と思ふ 望月の 欠けたることもなしと思えば」と詠んだ藤原道長の時代からお月見という文化はあったようです。その貴族文化が庶民に広まり、満月にお供え物をする風習が誕生したのです。

【模範解答 3】 249 文字

秋の風物詩としてお月見が挙げられます。

十五夜に月が見える場所で、団子やお酒、ススキなどのお供え物を置き、豊作を祈ることがお月見の一般的な風習として知られています。また、この時期の満月は「中秋の名月」と呼ばれとても綺麗に見えるそうです。

しかし平安時代のお月見は現代行われているものとは違い、船に乗って川に映る月を見て歌を詠んでいたと言われています。

現代では、このようなお月見の風習はあまり残っていませんが、当時の風習を思い浮かべながらお月見することでこれまでと違った楽しみ方ができるかもしれません。

【問.3】 メールマナーについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 仕事やプライベートでメールを送る機会が増えてくると、文章の中身と共にマナーについても注意が必要になります。

キーワード 1 : ビジネス

キーワード 2 : 絵文字

【模範解答 1】 248 文字

知人や友人へ送るメールとは違い、仕事でクライアントなどに送るメールではマナーや文章などに細心の注意が必要です。

きちんとしたメールマナーは、社会人としてのビジネスマナーにもつながりますので、身につけることをおすすめします。例えば、絵文字や顔文字は使わない、わかりやすい表現で文章を作るよう心掛ける、等の基礎的なメールマナーは覚えておきましょう。またメールを送る際に BCC や CC の意味を把握し適切に使うこともメールマナーにつながります。

ビジネスシーンでもメールを送れるようにメールマナーを身につけましょう。

【模範解答 2】 263 文字

新卒社会人がビジネスメールを出す際に、注意しなくてはならないことがあります。それは例え親しい間柄になったとしてもビジネスメールでの絵文字の使用は厳禁だというマナーを把握しておく、ということです。

学生時代に、仲良くなった先輩へメールを送るとき絵文字を使った経験がある方もいることでしょう。しかし社内や取引先の方に対しては、このような無礼がないように気をつけなければなりません。

ビジネスメールを送る際は尊敬語、謙遜語、丁寧語の使い分けをきっちりと行い、相手が読んでいて不快ではない文面でメールを送ることがなによりも大切といえます。

【模範解答 3】 277 文字

ビジネスシーンにおいてメールを送る機会が多くなってくると、メール内容を新規で作成せずにコピーアンドペーストで送るといった方も少なくないでしょう。

そのことにより、送り先の会社名を間違えてメールしてしまった、返答として適切でない内容を送ってしまった、といった経験がある方もいるのではないのでしょうか。

また、上司や取引先に送るメールの文章に絵文字を使ったものを送ってしまう、といったケースもあるそうです。昨今インターネットの普及と共にメールを送る機会が増えることでしょう。そのため基本的なビジネスメールのマナーを見直し、相手に失礼のないメール作成を意識しましょう。

【問.4】日帰り旅行について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】 休日の過ごし方として気軽に楽しめる日帰り旅行を計画する方は多いのではないのでしょうか。

【模範解答 1】 339 文字

気軽に楽しめる日帰り旅行は、休日の過ごし方として人気が高いものの一つとして挙げられます。

車や電車で気軽に近郊の行楽地まで足を延ばし自然に触れることで、日ごろのストレスを発散することができます。また、短時間でも観光スポットをめぐることで新たな発見ができることも、日帰り旅行の人気が高まる理由といえるでしょう。

昨今では、そのような日帰り旅行人気にあやかり、日帰りバス旅行や日帰り温泉のツアーを企画する旅行会社も増えているようです。有名な観光スポットを訪れるだけでなく、その土地のグルメを楽しむさまざまなツアーが注目されています。

このような日帰り旅行ツアーは旅行サイトでも気軽に調べることができますので、気になる観光地や温泉などの情報を調べて、日帰り旅行を試してみるのも良いでしょう。

【模範解答 2】 379 文字

休日や連休の過ごし方として旅行をされる方は多くいるのではないのでしょうか。

昨今では旅行会社で、1日で旅行を満喫できるプランから大型連休などの長期休暇を楽しむプランまで、多種多様な旅行が企画されています。中でも、日帰り旅行は安価な料金設定や手軽さなどから非常に人気が高く、若者から高齢者の方まで幅広い層の注目を集めています。

また、旅行会社で企画するプランに参加するだけでなく、個人で計画を立て気軽に出かけの日帰り旅行も人気のようです。

行楽地でラフティングやカヤックなどを楽しんだり、近郊の美術館や水族館を巡ったりと限られた時間でもスケジュールにとらわれることなくマイペースに楽しめることも人気の理由といえます。このように日帰り旅行は、旅行者のニーズに合わせて気軽に楽しむことができます。

休日などの空いた時間を利用して日帰り旅行に出かけてみてはいかがでしょうか。

【模範解答 3】 366 文字

休日を使い温泉旅行や行楽地に出掛けたいと考える方は多くいらっしゃることでしょう。

しかし、宿泊のスケジュール調整や旅費などを考えると頻繁に旅行を企画することができないと思う方も多いのではないのでしょうか。そのような方におすすめなのが日帰り旅行です。

車や電車で郊外に行楽地に出掛けることで、日ごろのストレスなどがリフレッシュできることでしょう。また、

休日の日程を調整する必要が無いため気軽に出掛けることができるのも、日帰り旅行ならではのメリットと言えます。

車や電車などで気軽を楽しむことができる日帰り旅行ですが、近年、旅行会社での広告や旅行サイトなどでも、バスツアーや温泉ツアーなどの日帰り旅行が多く特集され、人気を集めています。

旅行には行きたいけれど1人で出掛けるのは不安、と思われる方はこのようなツアーに参加してみてもいいでしょうか。

ライティング問題-総評-

第13回WEBライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第13回WEBライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験でも、4択問題において、高得点の方とそうでない方との差が明白に確認できています。また、合格された方はほぼ満点でした。4択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、主観的な表現や意味が通りにくい文章などが多くみられました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会からご案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問1 ペットについて240文字以上300文字以内で記述してください。

キーワード1: マナー キーワード2: 健康

【解答例1】

「個人的にも、現在犬飼っています。犬の中でも人気であります、トイプードルを飼っています。」

上記解答例では全体的に主観的な表現で構成されています。また「犬(を)飼っています」の脱字や句読点の誤使用、稚拙な表現などが見られます。

【修正例1】

「昨今のペットブームにおいて、人気のペットとして犬が挙げられます。その中でもトイプードルは人気が高く、飼われている方も多いのではないのでしょうか。」

上記修正例では、客観的な表現で記載しました。主観的な表現は感想文のようになり稚拙な印象を与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認になりやすい文章ですので注意しましょう。

【解答例 2】

「最近では、多くの人が犬や猫などのペットを飼っていますが、ペットのしつけやマナーに関して問題になっていることが多々あります。

ペット不可のマンションで飼ってしまうことはもちろんですが、**噛みついて怪我をさせてしまう**ケースも多くあります。」

上記解答例は説明が少ないために意味が通りにくい文章になっています。

【修正例 2】

「最近では、多くの人が犬や猫などのペットを飼っていますが、ペットのしつけやマナーに関して問題になっていることが多々あります。

ペット不可のマンションで**ペットを飼ってしまう**ことはもちろんですが、**ペットが住民に噛みついて怪我をさせてしまう**ケースも多くあります。」

上記修正例では、「誰（何）が」や「誰（何）に」などを明確にする修正を行いました。

これらを明確にすることで文意が伝わりやすくなります。文章を書き終えたら書いたものを見直し、文章に過不足が無いかを確認しましょう。

【解答例 3】

「例えば、散歩をする際、排泄物やゴミを残さないようにすることなどの**飼い主のマナー**、人に危害を加えない・鳴き声などの**騒音を**ださないようにするなど**の躾を**徹底することが挙げられます。」

上記解答例は、一文が長い情報量が多く読み難い印象を与えてしまう文章です。また一文に助詞の多用も見られます。更に句点を使うべきところで「・」を使っています。

【修正例 3】

「例えば**散歩の時などに**、排泄物やゴミを残さないようにすることなど、**飼い主としてのマナーを守ることは重要です**。また、人に危害を加えない、鳴き声などの騒音をださないようにするなど、**ペットの躾は徹底しましょう**。」

上記修正例では、「飼い主のマナー」と「ペットの躾」の文章を分ける修正を行いました。

一文が長くなってしまう原因は、書きたい要素や内容を詰め込むことです。一文があまりに長いと読者は文意を読み取ることが難しくなってしまいます。

【解答例 4】

「**ペットを飼うことは、私たちに良い影響を与えてくれますが、気を付けなければならないこともあります**。

ペットは私たちに癒しを与えてくれますが、気を付けるポイントがあります。」

上記解答例では、同じ意味合いを持った文章が見られます。

【修正例 4】

「ペットを飼うことは、私たちに癒し効果などの良い影響を与えてくれますが、ペットを飼うにあたって、気を付けなければならないポイントがあります。」

上記修正例では重複した文章を一文にするという修正を行いました。

意味が重複した文章が並んでしまうと、読み難い文章になるだけでなく、稚拙な印象や違和感を与えてしまいます。文章を書き終えたら見直しを行い、違和感を与えるような場所は修正しましょう。

【解答例 5】

「最近、ペットブームで動物の健康に気を使い始めている人も多いと思う。」

上記解答例では『人も（い）多い』の誤字があります。また、「思う」という主観的な表現が見られます。

【修正例 5】

「最近のペットブームにより、動物の健康に気を使い始めている人も多いことでしょう。」

上記修正例では、誤字や主観的な表現を修正しました、また、「最近、ペットブームで」と記載された部分を整えることでより読みやすい文章に修正しました。

主観的な表現や誤字脱字は読者に稚拙な印象を与えるだけでなく、文章の質を落としてしまう可能性がありますので注意しましょう。

問 2 お月見について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : お供え物 キーワード 2 : 満月

【解答例 1】

「日本古来からある、お月見の風習には

- ・米など農作物の豊作祈願と、収穫の感謝
- ・月を眺め、愛でる
- ・月に感謝

という意味があります。」

上記解答例には、箇条書きでの表記が見られます。箇条書きは大幅な減点対象となります。

【修正例 1】

「日本古来からあるお月見の風習には、五穀豊穡の祈願や収穫を感謝するだけでなく、月を眺め、愛でて感謝する意味合いもあります。」

箇条書きの箇所を文章にして、言葉の意味合いなどを調整する修正を行いました。

箇条書きは文章としては短文の連続使用のように見えて評価することが難しく、また稚拙な印象を与えてしまいがちです。WEBライティング技能検定 本試験実技問題では、箇条書きでの表現を使用しないようにしましょう。

【解答例 2】

「現代でよく知られているのは、十五夜に月が見える場所でお供え物としてススキや団子、お酒を供え、豊作を祈ることが古くから日本で風習となっています。」

上記解答例では、一文に「現代（今）」と「古くからの風習（昔）」が混在していることで、文脈にねじれが見られます。

【修正例 2】

「十五夜に月が見える場所でお供え物としてススキや団子、お酒を供え、豊作を祈ることが古くから日本で風習となっています。この形式のお月見は現代でもよく知られているものです。」

上記修正例では、文章を一部入れ替える修正を行いました。「古くからの日本の風習であるお月見」と「現代でもよく知られているお月見」の二つの文章に分けることで読者に読みやすい印象を与えることができます。

【解答例 3】

「十五夜では、今後の収穫を祈り、十三夜では、その年の収穫に感謝をして、お米の粉で作った団子をお供えの、月見団子の始まりと言われているそうです。」

上記解答例では、一文が長い情報量が多く読み難い印象を与えるだけでなく、助詞の多用も見られます。

【修正例 3】

「十五夜では、今後の収穫を祈ります。また十三夜では、その年の収穫に感謝をしてお米の粉で作った団子をお供えます。これが月見団子の始まりと言われているそうです。」

上記修正例では、十五夜と十三夜の文章を分け、意味が通りやすい文章に修正をしました。

一文が長くなってしまふ原因は、書きたい要素や内容を詰め込むことです。一文があまりに長いと読者は文意を読み取ることが難しくなってしまいます。

【解答例 4】

「なので実際は毎年9月中旬~10月上旬の間になることが多いです。」

上記解答例では、口語「なので」と文語の混在が見られます。

【修正例 4】

「そのため実際は毎年9月中旬~10月上旬の間になることが多いです。」

読者に読み難さや稚拙な印象を与えてしまうため、口語と文語の混同は好ましくありません。上記解答例を参考にして、自然な文章作成を心がけましょう。また、見直しを行うことで間違いが見つかり、修正につながることも多いので、しっかりと見直しを行うようにしましょう。

【解答例 5】

「お月見に団子を食べる意味は、月の様に白くて丸い団子を食べる事で、秋の収穫への感謝を表現すると言われ

ています。」

上記解答例では、文脈に意味のねじれが見られます。

【修正例 5】

「お月見に団子を食べることは、秋の収穫への感謝を意味すると言われてています。」

上記修正例では、「食べることは～を意味する（すると言われてています）」という形で修正しました。他にも「お月見には、月の様に白くて丸い団子を食べる意味があります。それは秋の収穫への感謝です。」や「月の様に白くて丸い団子を食べる事で、秋の収穫に対して感謝を表現すると言われてています。」といった修正もできます。解答例の様に、同様の意味を持つ文章が一文に複数混在すると、意味が通りにくい文章になってしまいます。意味が重複してしまう表現や不要な表現をした文章などは削除することで、意味が通りやすくすっきりした文章になります。

問 3 メールマナーについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : ビジネス キーワード 2 : 絵文字

【解答例 1】

「瞬時に相手の時間的都合を邪魔せず、あらゆるデータを添付して送信することができ、学校や企業などでも広く日常的に使われています。」

上記解答例では、「送信する」に掛かるべき修飾語である「瞬時に」の距離が遠いため、複数の文意が生まれ、わかりにくい文章になっています。

【修正例 1】

「相手の時間的都合を邪魔せず、あらゆるデータを添付して瞬時に送信することができ、学校や企業などでも広く日常的に使われています。」

上記修正例では、被修飾語（修飾される言葉）に近い位置に修飾語を置くという修正を行いました。このことで、意味が通りやすくすっきりとした文章になります。また、「瞬時に、また相手の時間的都合を邪魔せずあらゆるデータを添付して送信することができるため、メールは学校や企業などでも広く日常的に使われています。」という文章でも意味が通ります。修飾語と非修飾語の位置に注意しより意味が通りやすい文章を作ることを心がけましょう。

【解答例 2】

「メールは直接会って話したり電話で話すのとは違い、お互いの姿が見えない状況でやり取りになるため文章の書き方や様々なマナーがその人の印象を左右しかねません。」

上記解答例では、一文の中に並列を表現する「～たり」が1度のみしか使用されていません。また一文に助詞の「の」が多用されています。

【修正例 2】

「メールは直接会って話したり電話で話したりするのは違い、お互いの姿が見えない状況でやり取りをします。そのため文章の書き方や様々なマナーがその人の印象を左右しかねません。」

上記修正例では、「～たり」を2回使用し文意を整える修正を行いました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。また助詞の「の」は一文に2回までを心がけましょう。

【解答例 3】

「スマートフォンの普及とともにチャット形式のアプリの利用が広がり、若者を筆頭に「メール離れ」が起こっております。」

上記解答例では助詞の「の」が一文に3回使われています。

【修正例 3】

「スマートフォンの普及とともにチャット形式のアプリ利用者が広がり、若者を筆頭に「メール離れ」が起こっております。」

上記修正例では、一部の表現に変更する修正を行いました。同じ助詞の使用回数に注意しながら文章作成を心がけましょう。

【解答例 4】

「ビジネス上やプライベート上でメールを送る際には、様々なマナーに留意しなければいけないことは基本となっております。
今回はビジネス上でのメールマナーについて説明します。」

上記解答例にある「今回はビジネス上でのメールマナーについて説明します」のような宣言文はクラウドソーシング上において、不要な文字数稼ぎとみなされることがあります。

【修正例 4】

「ビジネス上やプライベート上でメールを送る際には、様々なマナーに留意しなければいけないことは基本となっております。しかしビジネス上でのメールマナーについて不安を持つ方は多いのではないのでしょうか。」

修正例を参考にして、自然な形でテーマに関するライティングを行うように心がけましょう。

【解答例 5】

「このような、ビジネスの世界あらではの使い方は、他にも多くあるので、覚えていかなければなりません。」

上記解答例では、句読点の多用や「あ（な）らでは」という誤字が見られます。

【修正例 5】

「このようなビジネスの世界ならではの使い方は他にも多くあるので、覚えていかなければなりません。」

上記修正例では句点の位置を調整し、誤字を直す修正を行いました。

読点の多用は複数の文意が生じてしまうため、読者に読み難さを与えるだけでなく、稚拙な印象も与えてしまいます。一度作成した文章は見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。書き終えた文章は見直すようにしましょう。

問4 日帰り旅行について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「休みの時、日帰り旅行に行くことが私の趣味になります。」

上記解答例では主観的な表現で構成されています。

【修正例 1】

「休みの時、日帰り旅行に行く方は多いのではないのでしょうか。」

上記修正例は、一部を文章にする修正を行いました。主観的な要素が強いと感想文のような文章になってしまいます。修正例を参考にして主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 2】

「夏の厚さから解放されて過ごしやすい季節になってきました。」

上記解答例では、「厚（暑）さ」という誤字が見られます。

【修正例 2】

「夏の暑さから解放されて過ごしやすい季節になってきました。」

たとえ良い文章であってもたった一文字の誤字で文章の評価を下げてしまいます。一度作成した文章は見直しを行い文章が不自然になっていないかなどを確認しましょう。

【解答例 3】

「関東一円でも温泉地や行楽地も多く気軽に行けます。さらに、鉄道には特急列車も多く発着するので、そういった風情を楽しむのも良いかもしれません。」

上記解答例では「鉄道には特急列車も多く発着するので」という文章の説明が不十分で意味が通りにくくなっています。また「そういった風情」という指示語に対する説明がありません。

【修正例 3】

「関東一円でも温泉地や行楽地も多く気軽に行けます。さらに、温泉地や行楽地の中には特急列車が多く発着する駅に近い場所もあるので、電車旅行での風情を楽しむのも良いかもしれません。」

上記修正例では、一部の表現を別の表現に置き換える修正を行いました。指示語を誤使用してしまうと読者にと

って読み難い文章になってしまいますので注意しましょう。また文章の説明が不足してしまうと、意味が通りにくい文章になってしまいます。文章作成後には見直しをし、文章内容の過不足の確認修正するようにしましょう。

【解答例 4】

「最近では、旅行会社が様々なプランを出しており多種多様な利用顧客のニーズに応えられる様になっている為、計画している人々にとってはより選択の幅が増えたのではないかと**思います。**」

上記解答例では、「思います」といった主観的な表現が見られます。

【修正例 4】

「最近では、旅行会社が様々なプランを出しており多種多様な利用顧客のニーズに応えられる様になっている為、計画している人々にとってはより選択の幅が増えたの**ではないでしょうか。**」

上記修正例では、一部の表現を別の表現に置き換える修正を行いました。主観的な要素が強いと感想文のような文章になってしまいます。上記のように客観的な視点を交えて文章を作成するように心がけましょう。

【解答例 5】

「旅行は新たな発見が**できたり**、リフレッシュの効果があり、多くの方が休日に旅行に行っています。」

上記解答例では、並列表現の「～たり」が1回しか使われていません。また「新たな発見」と「リフレッシュ効果」では対等の概念でないため、読者に違和感を与えてしまいます。

【修正例 5】

「旅行は新たな発見が**できたり**、リフレッシュの効果が**得られたりするため**、多くの方が休日に旅行に行っています。」

上記修正例では、一部の表現を別の表現に置き換える修正を行いました。

「～たり」を2回使うだけでなく、「新たな発見ができる」と「リフレッシュ効果が得られる」という対等の概念を並べることで、文意が通じやすくなります。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、主観的な表現や一文の情報量が多いため助詞の多用や主語述語がねじれている文章などが挙げられました。その他では、「～たり」の誤使用、誤字脱字などが目立っております。主観的な表現は感想文のようになり稚拙な印象を与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認になりやすい文章ですので注意しましょう。

また一文に情報を詰め込み過ぎてしまうと、助詞の連続使用や稚拙な表現など意図しないミスが多くなる場合があります。ライティングを終えた際にはきちんと文章の見直しを行うことで、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認することができます。

作成した文章は見直しをするように心がけましょう。